

市民文化部 市民協働推進課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	地域自治組織推進事業 茨木市地域コミュニティ基本指針に基づき、「地域自治組織」の結成を推進するとともに、地域組織の連携を深め、地域課題の解決に資する取組を支援することで、更なる地域コミュニティの醸成と、地域自治組織による真に豊かで住みよいまちづくりを推進することを目的とする。	地域自治組織結成団体数	団体	13	13	14
		地域自治組織結成等支援交付金交付件数	件	5	2	1
		地域行事開催等事業補助金交付件数	件	9	10	11
		地域活動支援交付金交付件数	件	8	11	14
		地域コミュニティ助成事業補助件数	件	0	1	2
2	自治会活動等活性化事業 自治会活動を活性化するとともに、地域コミュニティの醸成を図りつつ、真に住みよい地域社会づくりを構築することを目的とする。	自治会連合会機関紙の発行部数	部	16,600	16,600	16,600
		自治会集会施設等整備補助件数	件	11	7	14
		物置等設置補助件数	件	6	8	9
		自治会活動報償金支給件数	件	495	483	490
		自治会等表彰制度対象件数	件	-	39	35
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策支援として、自治会集会施設等整備事業補助の特例分を創設した（補助件数：173） ・自治会への情報発信の一つとして、茨木市自治会連合会がホームページを作成するための支援を行った。 						
3	コミュニティセンター運営事業 既存のコミュニティセンター並びに公民館のコミセン化による移行施設の管理運営を行い、コミュニティセンターが地域活動の拠点施設として地域コミュニティの醸成に資することを目的とする。	利用者数	人	574,619	556,396	311,021
		利用件数	件	43,645	41,796	29,806
コミセンだよりの発行						
4	協働のまちづくり推進事業 住みよいまちづくり協議会をはじめ、市民活動団体や、民間事業者と連携し、多様な主体による協働のまちづくりを推進することを目的とする。	住みよいまちづくり協議会定期総会参加人数	人	242	191	107
		年末市内一斉清掃参加人数	人	29,712	29,119	-
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、住みよいまちづくり協議会定期総会については、書面議決で実施。 ・年末市内一斉清掃については、中止としたが、市内全自治会、老人クラブを対象に清掃用ゴミ袋を配布し、美化活動の啓発を行った。 						
5	市民活動センター運営事業 市民活動センターを設置し、市民の公益活動を推進するとともに、中間支援組織として、市民活動団体、民間事業者、地域団体、大学等、多様な活動主体の連携を図りながら、協働のまちづくりを推進することを目的とする。	登録団体数	団体	197	202	203
		市民活動相談事業件数	件	39	48	27
		イベント・講座事業件数	件	22	22	21
		講習会事業件数	件	15	16	11
<ul style="list-style-type: none"> ・地域組織支援事業 ・登録団体交流会(分野別) ・市民活動応援フェスティバル 						

市民文化部 市民協働推進課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
6	市民公益活動支援事業 各種市民活動団体から公益活動の提案を受け、市が補助をすることによって、市民が主体となった地域課題解決の体制づくりを支援するために、行政側の市民との協働を進める体制の整備・意識改革を進め、さらなる協働によるまちづくりを推進することを目的とする。また、特定非営利活動法人の認証や届出受理の事務を行う。	提案公募型補助金（自由テーマ型）申請件数	件	20	26	16
		提案公募型補助金（自由テーマ型）交付件数	件	20	25	16
		設立認証、定款変更、事業報告書受理等処理件数	件	171	116	131
7	自治会加入促進事業 自治会への加入を促進するため、自治会連合会や民間事業者等と連携し、本市への転入者等に対して、早い段階からアプローチできる体制を整え、地域コミュニティの更なる醸成を図り、真に豊かで住みよいまちづくりを推進することを目的とする。	自治会加入世帯	世帯	74,962	73,972	72,550
		自治会加入率	%	59.9	58.7	56.8
		自治会加入依頼書受付件数	件	-	13	14
8	地域活動支援事業 少子高齢化の急激な進展や社会経済情勢の変化など、市民生活の課題が複雑・多様化するとともに、地方分権の進展に伴い、住民自治の充実が求められており、地域活動支援業務を通じて、更なる行政と地域との顔の見える関係性と信頼関係を構築しつつ、更なる地域コミュニティの醸成と、地域自治を支援することを目的とする。	地域活動活性化に向けたWS実施地区数	地区	-	6	2
		・各地域への訪問（延べ44回） ・新型コロナウイルス感染症に関する市の取組について、地域自治組織の代表者、地区連合自治会長、コミュニティセンター、市民活動センター及びメール登録のある自治会長を対象に隨時、情報提供を行った（22回）				

市民文化部 市民生活相談課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	消費者教育推進事業 学校関係者、消費者団体、市民団体、事業者など多様な消費者教育の推進主体者とともに、イベント、出前講座などあらゆる機会を通じ、消費者の基本的な権利と責任、契約的重要性などを理解し、消費者被害の未然防止、社会や環境への影響にも配慮した物の選択、活用ができる消費者の育成を図る。	広報誌・消費生活センターニュース等発行回数	回	31	28	26
		出前講座・くらしのセミナー等の受講者数	人	1,584	2,229	328
		消費生活展等イベント参加者数	人	1,900	1,628	85
		特別定額給付金に関連した詐欺被害等を防止するため、茨木警察署と連携し、市内金融機関等への注意喚起を実施した。 市公用車にマグネット製啓発ステッカーを貼付し、市内全域で消費者月間の周知啓発を実施した。 若者や高齢者の消費者被害防止を目的として啓発動画を制作した。				
2	消費生活相談事業 消費者の被害の防止及び救済並びに自主的かつ合理的に行動できるよう支援するため、消費者である市民と事業者の間で発生した、契約や解約等に関わるトラブルの相談に対し、助言・あっせんを行う。また、社会的弱者やセンターに直接相談できない消費者に対する消費者保護を図るために、既存のセーフティネットワークを活用し、高齢者や障害者の見守り、子どもの安全、地域の防犯など関連機関と連携した相談を展開する。	相談件数	件	2,656	2,411	2,694
		あっせん率	%	11.3	10.4	14.0
		あっせん解決率	%	87.0	87.3	89.7
		相談スキルの維持・向上のための相談員レベルアップ講座や弁護士共同事例研究会など、各種研修に相談員を派遣した。（延べ21回）				
3	路上喫煙防止対策事業 周りに迷惑をかける路上喫煙を市域からなくし、市民等の安全及び健康的な生活環境を確保するため、路上喫煙の実態を把握するとともにその防止に関する啓発を行う。	定点調査回数	回	2	2	2
		イベント等における啓発活動	回	4	4	1
		懸垂幕の掲出	か月	6	2	7
		路上喫煙禁止地区をマナー推進員及び市職員により巡回				
4	動物愛護推進事業 捨て猫をなくし、動物愛護についての意識の高揚や動物の虐待の防止を図るため、猫の飼い主及び一定要件を満たす所有者不明猫を減らす活動を行う団体に対して避妊・去勢手術費の一部を補助する。また、犬等の飼い主のマナー向上を図るために啓発活動を行う。	飼い猫等避妊・去勢手術費補助金	件	332	353	372
		犬の登録(年度)	頭	712	817	825
		狂犬病予防注射数	頭	7,017	7,046	6,928
		・迷子や徘徊する犬猫を減少させるため、犬猫迷子札を配布（犬の登録・イベント時に配布） ・犬の飼い主の散歩等外出時のマナー向上啓発のため、ペット用ウンチ袋を配布（犬の登録時） ・動物愛護週間の啓発イベント（動物愛護展）をイオンモール茨木で実施				
5	ごみ屋敷等対応事務事業 ごみ屋敷問題を解決し、快適な生活環境を確保する。	ごみ屋敷対応件数	件	9	6	4
		支援連絡会議・ケース会議	回	3	3	2

市民文化部 市民生活相談課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
6	市民相談業務 市民が抱えている問題等を解決に導くため、各種の相談により、専門の委員、弁護士、職員等が教示・助言を行う。	特別相談項目数	人	9	9	9
		相談件数（特別相談）	件	2, 278	2, 157	1, 966
		相談件数（特別相談以外）	件	4, 104	2, 733	2, 713
7	広聴業務 広く市民から市政に対する意見や提言等を聴取し、市政運営に反映させるため、市政へのアイデアボックス、電子メールボックス等を実施する。また、市長が直接、市民と市政に対する意見や提言を聴取したり、市の考え方や情報を伝え意思の疎通を図るため、幅広い世代や各種団体等と意見交換を行う。	市政へのアイデアボックスに寄せられた件数	件	40	35	43
		上記のうち実現した件数	件	7	2	4
		メールボックス件数	件	3, 211	3, 563	4, 715
		投書件数	件	13	5	23
		若者世代との未来ミーティング等の実施回数	回	3	4	2
8	製品安全促進事務事業 ガス用品、電気用品及び消費生活用製品並びに家庭用品の品質に関する表示の適正化を図り、消費者の利益を保護する。また、消費者の身体に対する危害の発生の防止を図り消費者の利益を確保する。	立入検査店舗数	店舗	2	2	0
		立入検査個数	個	2, 133	2, 820	0
		啓発巡回店舗数	店舗	11	8	41
9	計量推進事業 市内における適正な計量取引の実施を図るため、計量法の特定市として実施すべき業務（適正計量管理事業所の管理把握、定期検査、代検査、各種立入検査、事業所や計量士からの各種申請書の受理審査等）並びに適正な計量取引の促進のための啓発を行う。	定期検査受検台数	台	816	7	936
		商品量目立入検査	個	210	202	0
		燃料油メーター立入検査	台	0	8	0
10	墓地等の経営等に関する事務事業 市内で墓地・納骨堂又は火葬場を経営しようとする者に対し、「墓地、埋葬等に関する法律」に基づく許可を与えるものである。	許可申請	件	1	1	0
		事前相談	件	4	4	3
		市内の既存墓地について、市民からの墓じまいや改葬などの相談を墓地管理者へ繋げた。				

市民文化部
市民生活相談課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
11	生活環境に関する事業 茨木市生活環境の保全に関する条例に基づき、犬糞の持ち帰りを促す啓発看板の配布をはじめ、飼養者不明動物への無責任な餌やりをしない等の周知・啓発・指導、衛生害虫の駆除指導、相談等を行い、良好な生活環境を確保する。	苦情・相談等対応件数	件	270	323	332
		犬・猫等の啓発看板配布数	枚	124	174	256
		猫被害軽減器貸出件数	件	33	38	37
		• 無責任な猫の餌やりをして周囲に迷惑をかけている市民に対し注意を行った。 • 犬の糞尿等による近隣への迷惑を減少させるため、飼い犬の新規登録時に犬糞処理袋を配布し、飼い主のマナー向上を図った。				
12	情報ルーム管理運営事業 市政に関する情報の積極的な提供を図るため、各種行政資料や市政刊行物等を情報ルームに設置し、市民の閲覧に供する。	閲覧資料、パンフレット等	種類	610	578	613
		有償刊行物販売数	部数	543	387	356
13	パブリックコメント制度運用事業 市政の基本的な計画等の立案過程における市民意見の公募手続きであるパブリックコメント制度が適切に運用されるよう、各課案件のとりまとめや、実施手順等の相談等を行う。	パブリックコメント実施案件数	件	6	9	8
		パブリックコメントへの意見提出者数	人	73	150	114
		パブリックコメントへの意見数	件	317	390	487

市民文化部 文化振興課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	生涯学習センターきらめき講座等実施事業 生涯学習に取り組む市民を支援するとともに活動の充実・向上を図るため、生涯学習センターにおいて講座、きらめきホール事業等を実施する。	きらめき講座受講者数	人	2,244	2,187	1,052
		きらめきホール事業実施件数	件	13	12	7
		大学連携講座受講者数	人	2,082	3,292	1,250
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、きらめき講座（前期・通年）やきらめき社交ダンス等の主催事業を中止した。				
2	生涯学習参画事業 個人や団体が培った知識・経験を広く還元できる場を提供し、学習成果を活かした幅広いジャンルの学習参画機会を展開する。	ボランティア講座実施件数	件	20	31	7
		ランチタイムコンサート開催件数	件	47	43	29
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ボランティア講座やランチタイムコンサートの一部開催を中止及び延期した。				
3	生涯学習推進事業 市の生涯学習施策を総合的により一層推進していくための方策について検討する。					
		新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、（仮称）茨木市生涯学習推進計画の策定が1年延期となった。				
4	生涯学習センター情報提供等実施事業 広報誌・市ホームページ・生涯学習情報誌・出前講座等を通じて、様々な生涯学習関連情報の提供を行う。	生涯学習情報誌発刊	冊	12,900	12,900	12,900
		出前講座（実施件数）	件	1,065	1,027	242
		出前講座（受講者総数）	人	94,140	68,798	12,141
		ホームページやSNSを活用した生涯学習情報の発信を行った。				
5	生涯学習センター管理運営事業 生涯学習の中核施設である茨木市立生涯学習センターきらめきの運営を通して、市民の生涯学習を推進し、市民の教養を高めて文化の向上を図る。	開館日数	日	289	285	253
		利用者数	人	172,102	163,780	70,653
		利用率	%	72.9	73.4	58.5
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は5月31日まで休館。				

**市民文化部
文化振興課**

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
6	天文観覧室運営事業 天文について分りやすく解説し自然科学の普及を図るため、プラネタリウムの投影や市民天体観望会等の催しを行う。	投影回数	回	409	491	275
		利用者数	人	8,429	9,873	2,475
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は6月4日まで休館。				
7	文化芸術振興補助事業 伝統芸能の保護、若手芸術家の育成支援など、文化芸術の振興につながる取組みを行う事業に対し、経費の一部を補助する。	申請件数	件	6	10	9
		採択件数	件	6	8	9
8	福祉文化会館・市民総合センター運営事業 市民福祉の増進及び文化教養の向上を図り、文化関係団体や文化振興財団が文化芸術に関する事業を実施する拠点となる施設を運営する。	文化ホールの利用	件	476	441	185
		センターホールの利用	件	584	515	322
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は5月31日まで休館。				
9	市立ギャラリー運営事業 美術作品を展示することにより市民の美術に関する創作及び鑑賞活動を促進し、美術を通じて市民文化の振興を図る。	入場者数	人	32,297	23,517	8,748
		市立ギャラリー稼働率	%	92.0	84.0	44.0
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は5月31日まで休館。				
10	まちなかアートツアー 市内に設置されている彫刻や絵画等の芸術作品を市民に知つもらうことにより、文化芸術を身近に感じてもらう機会とするため、「まちなかアートツアー」を実施する。	参加者数	人	8	27	-
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度事業は中止。				

市民文化部 文化振興課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
11	吹奏楽団・少年少女合唱団育成活動事業 本市の音楽文化の振興と青少年の健全育成を図ることを目的に、吹奏楽や合唱において市民の音楽活動の充実に努めるとともに音楽文化の向上を図る。	吹奏楽春・秋演奏会来場者数	人	1,622	1,379	0
		少年少女合唱団演奏会来場者数	人	750	0	0
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、スプリングコンサートは中止。オータムコンサート・少年少女合唱団演奏会は演奏収録を行い、動画配信とした。 平均視聴数（吹奏楽 777回、合唱団 772回 ※令和3年6月時点）				
12	文化振興事業 文化関係団体や文化振興財団と連携して芸術文化に関する事業を実施することにより、広く市民文化の向上を図るとともに文化関係団体の活動を促進させる。	文化振興事業参加者数	人	15,702	15,501	553
		文化振興財団主催事業入場者数	人	4,632	4,875	2,215
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は複数事業を中止。				
13	川端康成文学館運営事業 多くの市民に川端文学に親しんでもらう拠点として、川端康成ゆかりの資料の展示を行うことにより、教養を高め、市民文化の向上に寄与する。	利用者数	人	10,388	8,810	4,316
		生誕月記念企画展入館者人数（6月）	人	983	1,408	-
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は5月31日まで休館するとともに、複数事業を中止。				
14	芸術を活用したまちづくり推進事業 住民交流やまちの課題解決に芸術を活用し、芸術文化都市として茨木市のさらなる発展を図る。 また、運営については、市内の芸術団体と市の協働による実行委員会形式で実施する。	選出作家	人	1	1	0
		作品制作補助費	千円	800	800	0
		公式ホームページを制作した。過年度事業内容についてアーカイブを作成した。				
15	姉妹都市等との交流事業 海外や国内の姉妹都市等とのさまざまな分野での市民レベルの交流を促し、他地域の文化の理解を深める。	訪問・代表団等交流人数（協会事業参加者含む）	人	138	253	-
		宿泊施設利用補助制度利用者数（小豆島町）	人	326	298	38
		宿泊施設利用補助制度利用者数（竹田市）	人	76	88	27
		<ul style="list-style-type: none"> ・ミネアポリス市とのオンラインミーティング ・ミネアポリス市・茨木市姉妹都市協会のニュースレターへの記事の寄稿 ・ミネアポリス市観光体験ツアー動画「お家でミネアポリス市を観光しよう！」、姉妹都市提携40周年動画「姉妹都市ミネアポリス市との歩み」の制作・配信 				

市民文化部 文化振興課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
16	茨木市国際親善都市協会補助事業 姉妹都市等との交流や、在住外国人・留学生との交流事業を実施する茨木市国際親善都市協会の活動を支援する。	ホームビジット参加者数	人	77	80	-
		通訳ボランティア派遣件数	件	83	34	32
		• 在住外国人のための日本語学習会を開催（新型コロナウイルス感染拡大防止のため第45期は休講） • 小学生・中学生を対象とした英語・中国語教室を開催 • 動画「スピーチ発表の秘訣を大公開♪」、「中国語でクッキングを楽しもう！」、「中国の学校生活ってどんなの？」の制作・配信				
		多言語版等生活ガイドブック配布数	部	492	214	308
17	地域国際化推進事業 市内で生活する外国人が生活しやすいよう、市民ハンドブック等の刊行物の多言語化や、外国人も日本人も共に生活できる環境づくりを行う。	国際交流事業参加者数（協会事業参加者含む）	人	1,769	1,607	350

市民文化部 スポーツ推進課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	生涯スポーツ推進事業 スポーツ推進計画に基づき、すべての市民がいつでも・どこでも・いつまでもスポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現と市民の健康づくりのため、スポーツ機会の充実を図る。	市民総合スポーツ大会参加者数	人	12,419	12,172	3,687
		市民総合スポーツ大会における高齢者の参加者数	人	513	484	232
		地区スポーツ・レクレーション大会参加者数	人	32,037	29,710	-
		オーパスシステムの登録者数	人	11,851	12,204	12,580
		・障害者スポーツの普及を図る取組みを行った（ボッチャ交流大会の実施、ボッチャ体験会）。				
2	スポーツ施設管理運営事業 スポーツ推進計画に基づき、市民が安全に安心して快適にスポーツ活動ができるよう、市民体育館・市民プール及び運動広場等の適切な管理・運営を行う。	グラウンド利用者数（フットサル場を含む）	人	452,083	451,763	329,585
		テニスコート利用者数	人	258,663	266,736	204,033
		市民体育館（4館）利用者数	人	396,777	393,701	253,185
		市民プール（夏期除く）利用者数	人	36,853	38,176	25,986
		経年により老朽化、不具合を起こした設備を更新・修繕した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉館したことにより、スポーツ施設利用者人数は一部減少した。				
3	運動広場等整備事業 スポーツ推進計画に基づき、高齢者や障害者を含むすべての市民がより利用しやすくなるよう、スポーツ施設を整備する。	スポーツ施設附帯設備整備	か所	1	2	1
4	スポーツ団体・指導者育成事業 スポーツ推進計画に基づき、スポーツを支える指導者等の人材の育成を行うとともに、スポーツ関係団体や老人クラブ等の地域に根ざして活動する団体、大学、企業等、関係団体と連携・協働することにより生涯スポーツ環境の充実を図る。	生涯スポーツ指導者養成講習会参加者数	人	120	0	29
		少年スポーツ指導者研修会参加者数	人	77	85	51
		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、R2年度の生涯スポーツ指導者養成講習会は2回中1回を中止した。 スポーツ推進委員に対して初級障がい者スポーツ指導員の資格取得を支援した。				
5	オリンピック・パラリンピック推進事業 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツ参画人口の増加を図る。	ホストタウンマッチ等試合来場者数（2試合）	人	1,970	1,266	-
		エスコートキッズ参加者数	人	40	50	-
		小中学校児童生徒の交流数	人	417	130	-
		ホッケースクール参加者数	人	35	28	-
		スポーツ機運の向上のため、市内中学生がオリンピックのホストタウン相手国であるオーストラリアの中学生とオンラインを活用した交流を実施した。				

**市民文化部
スポーツ推進課**

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
6	南市民体育館駐車場整備事業 南市民体育館駐車場を拡張し、スポーツ施設の整備充実を図る。	駐車場拡張工事	件	-	1	1
7	福井市民体育館維持補修事業 老朽化している福井市民体育館の長寿命化のため、維持補修工事を行う。	維持補修工事	件	-	1	1

**市民文化部
市民課**

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	戸籍・住民基本台帳等事務事業 戸籍法及び住民基本台帳法に関する事務、印鑑登録及び証明に関する事務について、適正かつ迅速に行うとともに、受付窓口及び各証明書の交付事務等について、市民の利便性の向上を図る。	戸籍届出件数	件	11, 845	12, 212	11, 482
		住民異動届受付件数	件	25, 649	25, 371	24, 971
		戸籍謄・抄本等交付件数	件	32, 622	32, 575	27, 539
		住民票交付件数	件	109, 124	104, 071	104, 616
		印鑑登録証明書交付件数	件	54, 028	50, 847	51, 533
2	市立斎場運営等事業 市民の公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るために、火葬場の運営・管理を行うとともに、市直営による簡素・厳粛な葬儀の執行と施設の供与等を行う。	市営葬儀件数	件	985	1, 122	1, 006
		告別式場利用件数	件	832	880	809
		火葬場利用件数	件	2, 242	2, 345	2, 368
3	住居表示管理事務事業 住居番号を正確に、かつ速やかに付番し、住居表示実施区域内の住居表示の適正な維持管理を行う。	新築届	件	712	1, 080	961
		街区表示版設置・撤去枚数	枚	51	71	25
		住居番号表示版交付枚数	枚	798	1, 085	1, 049
4	パスポート事務事業 大阪府からの権限移譲により、旅券申請受付及び交付を行うことで、市民の利便性の向上を図る。	旅券申請件数	件	11, 617	11, 154	1, 621
		旅券交付件数	件	11, 475	11, 378	2, 075
5	個人番号カード交付事務事業 個人番号制度における個人番号カード及び通知カードに関する事務を行う。	個人番号カード交付枚数	枚	5, 495	7, 241	37, 494

**市民文化部
市民課**

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
6	住民基本台帳システムオープン化事業 住民基本台帳システムについて、法改正があるたびに莫大な改修費がかかっていた独自ホストコンピュータからパッケージへの変更を行う。令和4年度(2022年度)のホストシステム撤廃に合わせ、住基統合システムを再構築する。	進捗状況	%	5	10	20
		令和2年度は、受託業者の決定（プロポーザル実施）、プロジェクト計画策定、要件定義を実施。				
7	個人番号カード申請支援事業 個人番号カードの申請方法が分からぬ、また市役所に出向くのが困難な市民の方等を対象に、様々な申請サポートを実施することにより、個人番号カードの普及を促進する。	申請サポート件数	件	-	508	1,381

市民文化部 人権・男女共生課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	非核平和推進事業 「非核平和都市宣言」の趣旨の普及高揚を図り、核兵器廃絶と平和に関する市民の関心と理解を深めるため、非核平和展を開催するとともに街頭啓発を実施する。また、民間団体が実施する平和行動を支援する。	来場者数(非核平和展)	人	2,257	2,189	703
		啓発物品配布数	個	3,900	3,900	-
2	人権施策推進事業 人権尊重のまちづくり審議会を開催し、平成29年3月に策定した「第2次人権施策推進計画」に基づき、施策進捗状況を確認しながら、庁内関係課と連携し、総合的・計画的に施策を推進する。	人権尊重のまちづくり審議会	回	2	2	2
		第2次人権施策推進計画の各課の事業実施状況を課題と改善方法を含めて取りまとめ、ホームページ等で公開した。性的少数者への配慮の観点から、庁内各課に対し、申請書等における性別記載の見直しに関する調査を行い、見直しの方向性を検討した。また、大阪府パートナーシップ宣誓証明制度を活用できる市の事務について整理を行い、周知を行った。				
3	人権啓発推進事業 市民一人ひとりが人権尊重の精神を当然のこととして身につけ、日常生活において実践することにより、豊かな人権文化の創造をめざすため、相談への対応や冊子の発行、講演会や展示の実施等により、市民の人権意識の高揚に向けた啓発を行う。 また、多様化する人権課題の解決に向けて、啓発に取り組む。	配布部数（啓発カレンダー）	部	7,400	7,400	3,600
		来場者数（講演会）	人	504	477	488
		配布物品数（人権週間）	個	3,650	3,650	-
4	人権・男女共同参画推進事業補助事業 市内に活動の拠点を置く民間団体が自主活動として実施する講演会などの人権・男女共同参画推進事業に対し、補助金を交付することで人権意識、男女共同参画意識の普及・高揚を図り、もってすべての人の人権が尊重された明るいまちづくりを進める。	補助金交付件数	件	2	1	2
5	いのち・愛・ゆめセンター運営事業 社会福祉法及び基本的人権尊重の精神に基づき、地域交流及び住民福祉の向上をめざし、市民に対する人権啓発を推進し、人権課題の解決を図り、人権が尊重される社会の実現に資することを目的に、各種相談事業や、地域交流、情報収集、貸館等を実施する。	施設利用者数	人	81,112	94,447	57,664
		センターニュース等配布数	部	85,000	85,000	85,000
		講座等参加者数	人	2,793	5,101	2,442
		まつり参加者数	人	1,753	1,109	616
		施設管理に関する事業については、安全で快適な環境に配慮しつつ、効率的な館の管理運営に努めた。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、貸館や講座等の事業を一部中止した。				

市民文化部 人権・男女共生課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
6	茨木市人権センター補助事業 人権が守られた豊かで住みよいまちをめざし、憲法で保障された基本的人権尊重の精神に基づき、あらゆる差別をなくすよう市民の人権意識の普及・高揚を促進するため、各種事業を実施する茨木市人権センターに対し、補助金を交付することにより、人権尊重の社会づくりに寄与する。	人権に関する講演会・バスツアー実施回数	回	4	4	2
		人権相談	人	60	45	54
		人材の養成講座の開催回数	回	16	15	3
		川端康成文学館及びいのち・愛・ゆめセンターでのハンセン病問題啓発パネル展の実施（来場者数2,002人）				
7	いのち・愛・ゆめセンター相談事業 市民の抱えるあらゆる課題が、福祉と人権の視点に立った相談により解決が図られ、相談者の自立支援・自己実現に資することを目的に、生活上のあらゆる相談に対応する総合相談を実施する。	年間相談件数	件	1,649	1,774	2,182
		うち人権相談件数	件	79	91	161
8	女性の活躍推進事業 男女共同参画社会の実現を目指して、「女性活躍推進法」及び「第2次男女共同参画計画（改訂版）」に基づき、更なる女性の活躍推進を図る。	女性活躍推進講座参加人数	人	155	323	417
		ワーク・ライフ・バランス推進講座参加人数	人	141	87	58
		4月～6月に新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止対策として、また10月に空調設備工事のため館を臨時休館し講座等を中止とした。				
9	地域における男女共同参画推進事業 男女共同参画を推進するため、市民と協働して男女共同参画の推進に資する講座等の実施及び市民の自主的な男女共同参画活動を支援する。	市民協働企画講座開催回数	回	6	13	9
		市民協働企画講座参加人数	人	144	555	281
		4月～6月に新型コロナウィルス感染拡大防止対策として、また10月には空調設備工事のため館を臨時休館し講座等を中止とした。				
10	ローズWAMにおける男女共同参画推進事業 男女共同参画社会の実現に向けて、市民と協働して、各種事業の実施や情報収集及び提供等、センターの運営を行う。	各種講座参加者数	人	8,836	8,097	2,142
		ネットワークギャラリー図書等貸出冊数	冊	5,280	5,250	3,702
		貸館利用率	%	54.4	54.4	44.0
		各室利用者数	人	78,459	74,955	30,826
		男女共同参画に関する事業については、第2次茨木市男女共同参画計画（改訂版）の基本目標にそって、女性の活躍推進や困難な状況にある女性の支援などの重点項目を中心に、各種事業を実施した。施設管理に関する事業については、安全で快適な環境に配慮しつつ、効率的な館の管理運営に努めた。なお、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、貸館及び男女共同参画に関する講座等の事業を一部中止した。				

市民文化部
人権・男女共生課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
11	ローズWAM 相談事業 市民、とりわけ女性の相談を様々な切り口で実施することを通して、市民生活をサポートする。	女性相談（電話・面接）件数	件	2,040	2,039	2,084
		特別相談（法律・男性・自立）件数	件	132	126	155
		相談関係研修等参加者数	人	83	75	25
		相談に関し、関係課・関係機関と連携し、相談者の支援等を行った。				
12	第2次茨木市男女共同参画計画推進事業 男女共同参画社会の実現をめざして、茨木市男女共同参画推進審議会及び茨木市男女共同参画推進本部会議を開催し、総合的・計画的な施策の推進と進行管理を行う。	男女共同参画推進本部会議（研修会含む）	回	1	1	0
		男女共同参画推進審議会	回	2	2	2
		第2次茨木市男女共同参画計画（改訂版）に基づき、積極的に市の関係課と連携を図りながら、全庁的かつ効果的な男女共同参画施策の推進を継続的に行なった。				
13	DVの予防啓発及び被害者支援事業 DVの防止や被害者支援についての研修や啓発を実施するとともに、DVに関する相談業務を中心に、被害者の安全の確保と生活環境の提供等支援を実施する。	暴力防止啓発関係講座参加者数	人	823	1,452	588
		デートDV予防啓発ワークショップ実施回数	回	5	9	3
		DV相談件数	件	959	855	914
		国の交付金を活用し、SNS相談や同行支援を行う民間団体の活動を支援した。				
14	特別定額給付金給付事業 新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、特別定額給付金給付事業を行う。	申請率	%	-	-	99.6